

目標2 地域と結びつけた医療の強化

市民が地域で安心して暮らし続けることができるよう、身近なかかりつけ医などの普及促進、在宅医療^{※5}の充実など、地域と結びつけた医療の強化を推進します。さらに、高齢者等の地域の暮らしを支えるため、地域包括ケア^{※6}における医療の充実・強化に取り組めます。

施策と取組内容の例

① かかりつけ医などの普及促進と地域医療機関の連携

- かかりつけ医・歯科医・薬局^{※7}の普及促進
- 診療所の窓口機能や専門医療への振り分け機能の充実促進

② 在宅療養を支える医療の強化

- 入退院サポートシステム^{※8}などの活用・強化
- 地域医療連携モデル事業^{※9}の実施

③ 地域包括ケアにおける医療の充実と医療・介護の連携促進

- 地域包括ケアにおける医療の充実
- 自主的なネットワーク組織への医療機関の参加促進

④ 地域の医療を支える人材の育成・活用

- 出産や育児等により職を離れた看護師や歯科衛生士の復職支援セミナーの開催
- 医療アドバイザー制度^{※10}の創設

※5…希望する市民ができる限り住み慣れた自宅等で療養し、医師などが訪ねて診療することです。

※6…医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが連携した要介護者等への包括的な支援です。

※7…かかりつけ医と同様に、身近にいて、日頃から患者の病歴や薬の使用歴を把握しており、病気になる際の初期診療や調剤、健康相談等に応じる歯科医師・薬局のことです。

※8…円滑な転院を行うために、インターネットを介して、転院元の医療機関等が入力した患者情報と、転院先の医療機関等の受入情報の照合を行うシステムのことで、札幌市医師会が運営しています。

※9…医療機関連携の推進や在宅療養の支援に向けて、モデルとなる地域を決めて、医療や介護の関係

